

作成日：2025 年 3 月 18 日

当院で 2025 年 4 月から 2026 年 4 月までに白内障・硝子体手術を受けた方へ

臨床研究課題名：

局所麻酔眼科手術患者に対する閉所恐怖症スクリーニングとして実施した術前問診とドレーピングテストの実態を明らかにする。

① この研究を計画した背景

現在入院時、口頭問診実施。手術室にて目の大きさの穴が開いた布で覆った際閉所恐怖症の症状が出現し、手術中止及び手術日変更となった事例がみられた。口頭問診ではイメージがつきにくい、内容に個人差がある可能性など考えました。

② この研究の目的

眼科手術の多くは局所麻酔で行われています。局所麻酔は全身麻酔に比べ身体への負担が少ないため、可能な限り局所麻酔が選択されます。眼科手術は、術野の清潔確保を保持する目的で、頭部から胸部までを目の大きさの穴が開いた布で覆い手術を行いますが、患者様の中には、稀に閉塞感から閉所恐怖症の症状を呈し手術を中止となる事があります。その場合、全身麻酔下手術への組みなおしとなるため、患者様ご家族様また私たち医療者にとっても、時間、経費、労力の面で、非効率且つ不経済であると考えたからです。

なおこの研究は、当院では以下の研究者が対応します。

研究責任者： 看護部 手術室 関根麻衣

③ この研究の方法

この試験は、小沢眼科内科病院で行われる観察研究です。2025 年 4 月から 2026 年 4 月までに当院で白内障・硝子体手術を行った入院患者様を対象としております。研究期間は倫理委員会承認後から 2026 年 4 月 30 日までです。

④ 使用する診療情報

- ・アンケートで得られる情報を使用する。
- ・カルテからの抽出項目：電子カルテで得られる情報を使用する。

⑤ あなたの個人情報に係わる内容は保護されます。

アンケートは無記名で回収します。

⑥ 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。

⑦ この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、小沢眼科内科病院の生命倫理委員会において、倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、理事長より実施することが承認されています。またこの委員会では、この試験が適正に実施されているか継続して審査を行います。

⑧ 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

研究に協力しないことによって不利益な取り扱いを受けることはありません。

× × この調査の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は、2026年4月30日までに下記連絡先までご連絡下さい。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

小沢眼科内科病院

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町 2 4 6-6

所属・担当者名：看護部手術室 関根麻衣

代表電話：029-246-2111（月～土曜日 8 時～18 時）